

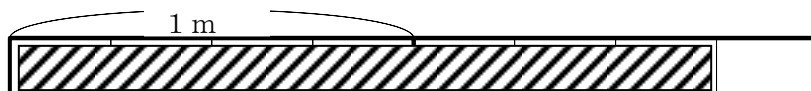


模範解答

() 年 () 組 () 番
名前 ()

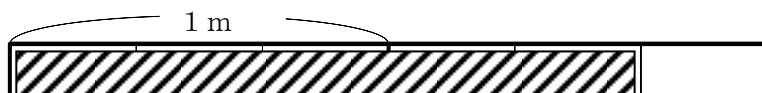
- 1 次の大きさの分だけ黒くぬりましょう。(10点×2問)

(1) $\frac{7}{4}$ m



点

(2) $1\frac{2}{3}$ m



- 2 次の分数を、「真分数」「仮分数」「帯分数」に分けましょう。(10点×3問)

$\frac{2}{3}$

$2\frac{3}{4}$

$\frac{6}{5}$

$5\frac{5}{6}$

$\frac{10}{7}$

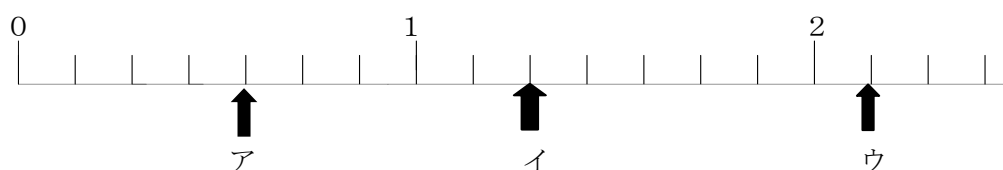
$\frac{1}{8}$

$\frac{9}{9}$

真分数	$\frac{2}{3}$ 、 $\frac{1}{8}$
仮分数	$\frac{6}{5}$ 、 $\frac{10}{7}$ 、 $\frac{9}{9}$
帯分数	$2\frac{3}{4}$ 、 $5\frac{5}{6}$



- 3 次のア～ウのめもりがさす分数はいくつですか。1よりおおき分数は、仮分数と帯分数で答えましょう。(10点×3問)



ア ($\frac{4}{5}$)、イ ($1\frac{1}{5}$)、ウ ($2\frac{3}{5}$)

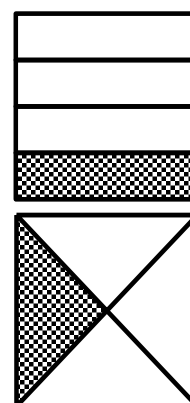
- 4 折り紙をぴったりと重なるように2回折ったら、 $\frac{1}{4}$ になりました。

どうして、同じ大きさになるのか、説明しましょう。(20点)

理由

<例>

○2つの図とも、同じ大きさの形を4つに等しく分けた(4等分した)うちの、1つ分の大きさになっているから。



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題に答えましょう。(10点×8問)

(1) 帯分数か整数になおしましょう。

① $\frac{16}{3}$

$5\frac{1}{3}$

点

② $\frac{24}{6}$

4

(2) 仮分数になおしましょう。

① $1\frac{1}{2}$

$\frac{3}{2}$

② $2\frac{3}{4}$

$\frac{11}{4}$



(3) 大きい順にならべましょう。

① $\left(\frac{12}{5}, 3, 3\frac{4}{5}\right)$

$3\frac{4}{5} \rightarrow 3 \rightarrow \frac{12}{5}$

② $\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \frac{1}{4}\right)$

$\frac{1}{2} \rightarrow \frac{1}{3} \rightarrow \frac{1}{4}$

(4) 次の分数の大小を、不等号を使って表しましょう。

① $\left(\frac{29}{4}, 7\frac{3}{4}\right)$

$\frac{29}{4} < 7\frac{3}{4}$

② $\left(5\frac{5}{8}, \frac{44}{8}\right)$

$5\frac{5}{8} > \frac{44}{8}$



2 次の問題に答えましょう。(20点)

1mの $\frac{3}{10}$ と0.3mは、同じ長さです。どうして同じ長さになるのか、理由を説明しましょう。

理由 <例>

$\frac{3}{10}$ は、1を10こに等しく分けた(10等分した)うちの3つ分の長さ

0.3も、1を10こに等しく分けた(10等分した)うちの3つ分の長さでどちらもおなじ大きさになるから



模範解答

() 年 () 組 () 番
名前 ()

1 次の問題に答えましょう。(10点×8問)

$$(1) \frac{1}{4} + \frac{2}{4} = \frac{3}{4}$$

$$(2) \frac{2}{5} + \frac{3}{5} = \frac{5}{5} = 1$$

点

$$(3) \frac{6}{7} - \frac{3}{7} = \frac{3}{7}$$

$$(4) \frac{9}{6} - \frac{5}{6} = \frac{4}{6} \left(\frac{2}{3} \right)$$

$$(5) 1\frac{4}{9} + 2\frac{3}{9} = 3\frac{7}{9}$$

$$(6) 1\frac{2}{8} + \frac{7}{8} = 1\frac{9}{8} = 2\frac{1}{8}$$

$$\begin{aligned} \text{(別解)} 1\frac{4}{9} + 2\frac{3}{9} &= \frac{13}{9} + \frac{21}{9} \\ &= \frac{34}{9} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{(別解)} 1\frac{2}{8} + \frac{7}{8} &= \frac{9}{8} + \frac{7}{8} \\ &= \frac{17}{8} \end{aligned}$$

$$(7) 3\frac{4}{5} - \frac{3}{5} = 3\frac{1}{5}$$

$$\begin{aligned} (8) 1\frac{2}{7} - \frac{5}{7} &= \frac{9}{7} - \frac{5}{7} \\ &= \frac{4}{7} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{(別解)} 3\frac{4}{5} - \frac{3}{5} &= \frac{19}{5} - \frac{3}{5} \\ &= \frac{16}{5} \end{aligned}$$

2 $\frac{1}{5} + \frac{3}{5}$ の答えが $\frac{4}{5}$ になる理由を説明しましょう。
<例>

理由

① $\frac{1}{5}$ は、 $\frac{1}{5}$ が1つ分のこと、 $\frac{3}{5}$ は、 $\frac{1}{5}$ が3つ分のこと、
2つを合わせると、 $\frac{1}{5}$ が4つ分の大きさになるので、
答えは $\frac{4}{5}$ になる。

②

